

平成 30 年 2 月 23 日

## 教員の公募について

国立大学法人 三重大学  
大学院生物資源学研究科長  
[公印省略]

### 1. 職名・募集人員

教授・1名

### 2. 勤務形態

常勤（任期なし）

### 3. 所属

生物圏生命科学専攻・海洋生物学講座・海洋生態学教育研究分野

### 4. 講座および教育研究分野の教育と研究内容

海洋生物学講座では、海洋環境や海洋生物資源を取り巻く様々な問題に対して多面的な視野からの解決能力を有する人材を育成し、豊かな社会の実現に貢献することを目的に、海洋の沿岸域、沖合域、深海域をはじめ、湖沼や河川も含めた多様な環境とそこに生息する水生生物を対象としてその特性を理解し、多様性を保全しつつ、生物資源としての有効かつ持続的な利活用を行うための教育・研究を行っています。

今回の公募分野である海洋生態学教育研究分野では、海洋環境と海洋生物の関連や海洋生物の多様性について理解を深め、海洋生態系や沿岸生態系の重要性を明らかにするとともに、海洋環境の変化が海洋生物の動態に及ぼす影響を解析し、さらには人為的な環境改変が生物に及ぼす影響評価を行うことによって、これらの知見を生態系の保全に役立てる教育研究を行っています。

### 5. 担当予定授業科目

[学部] 海洋生物学，水産学総論，海洋生物資源学概論，海洋生物資源学演習Ⅰ・Ⅱ，底生生物学，海洋動物学実験，海洋生物資源調査実習，卒業研究など

[大学院博士前期課程] 海洋生物学特論，海洋生態学特論，海洋生態学演習，海洋生物学特別研究Ⅰ・Ⅱなど

[大学院博士後期課程] 水圏生態学，特別演習，特別実験，特別調査研究など

### 6. 応募資格・条件

(1) 博士の学位を有し、学部学生および博士前期・後期課程の学生の指導に熱意を持って取り組めること。

(2) 海洋生態学等の分野で、特に干潟，砂浜，感潮河川等での生物相や生息する海産無脊椎動物の生活史・生態・個体群動態に関するフィールド研究，ならびに絶滅危惧種や外来生物に関連した生態系保全に関わる研究に従事した経験を有し、これらの領域において優れた

研究業績と競争的研究資金の獲得実績を有すること。

- (3) 水産実験所や練習船を用いた海洋生物学・水産学系の実験実習を担当できること。
- (4) 国際的な共同研究や海外での調査・研究・教育活動等の実績と意欲を有し、海外からの留学生に英語による指導も可能であること。
- (5) 地域圏大学としての三重大学の目標を理解し、地域創生につながる地元企業等との産学連携（共同研究・受託研究）や高大連携活動に積極的に取り組む姿勢があること。
- (6) 着任後は、専攻、講座、教育研究分野の運営、各種委員会等の活動にも積極的に関わること。

\*男女共同参画の観点から女性研究者の積極的な応募を望みます。

## 7. 応募書類（各1部を提出）

- (1) 履歴書（写真貼付，高等学校卒業以降の学歴，職歴，博士取得年月日と博士論文題目，所属学会，その他学会賞などの受賞歴，資格など）
- (2) 研究業績目録
  - ・原著論文，著書，総説，特許，その他に区分し，新しいものから順に並べ，番号を付すこと。
  - ・原著論文，国際学会等プロシーディング，総説に関しては，査読制度の有無を記載し，応募者が責任著者である業績番号には \* を付すこと。
  - ・原著論文については，各業績の概要，自らの貢献度や実際に担当した部分について説明する文章（200字程度）を必ず添えること。
- (3) 上記研究業績目録に対応する論文の別刷（コピー可）（代表的なもの10編以内）
- (4) 競争的研究費等の獲得実績一覧
- (5) 教育に関する実績一覧
- (6) 学会等での活動，地域における取り組み等，社会貢献に関する実績一覧
- (7) 大学等での管理運営に関する実績一覧
- (8) これまでの研究に関する概要（A4判，1000字程度）
  - ・研究業績目録（2）に用いた原著論文の整理番号を引用すること。
- (9) 着任後の教育・研究活動に関する抱負（A4判，1000字程度）
- (10) 応募者の連絡先（住所，電話番号，電子メールアドレス）
- (11) 応募者についての照会先（2名：氏名，所属，役職，電話番号，電子メールアドレス）  
なお，応募書類の返却はいたしません。

## 8. 応募期間

平成30年2月23日（金）～平成30年3月23日（金）（必着）

## 9. 選考方法

書類審査を主としますが，選考の過程で面接を行う場合があります。面接の場合の旅費は，自己負担となります。

10. 着任時期

平成 30 年 6 月以降のできるだけ早い時期

11. 応募書類提出先

〒514-8507 三重県津市栗真町屋町 1577 番地

三重大学大学院生物資源学研究科 生物圏生命科学専攻

専攻長 教授 古丸 明

(持参または郵送。郵送の場合は簡易書留で「生物圏生命科学専攻教員公募書類在中」と朱書きのこと)

12. 問い合わせ先

〒514-8507 三重県津市栗真町屋町 1577 番地

三重大学大学院生物資源学研究科 生物圏生命科学専攻 海洋生物学講座

講座主任 教授 神原 淳

TEL: 059-231-9534 (直通)

E-mail: kohbara@bio.mie-u.ac.jp

13. 参考

海洋生物学講座教員一覧 (平成 30 年 2 月 1 日現在)

教育研究分野	教授	准教授	助教
生物海洋学	石川 輝		田口 和典
水族生理学	神原 淳	宮崎 多恵子	
藻類学		倉島 彰	
浅海増殖学	吉松 隆夫		
先端養殖管理学		一色 正	
魚類増殖学	吉岡 基 木村 清志	淀 太我 森阪 匡通	船坂 徳子
海洋生態学	[本公募]	木村 妙子	
水圏資源生物学	古丸 明		伯耆 匠二
水圏分子生態学	河村 功一		
海洋個体群動態学	原田 泰志	金岩 稔	
応用行動学		森川 由隆	
発生・代謝機能解析学 (連携大学院 国立研究開発法人 水産研究・教育機構 増養殖研究所)	山本 剛史 正岡 哲治	宇治 督	

生物資源学部・生物資源学研究科のホームページ <http://www.bio.mie-u.ac.jp/>

生物圏生命科学専攻のホームページ

<http://www.bio.mie-u.ac.jp/academics/master-15/dep03/index.html>